

モニタリング結果報告書

施設名 : 相模湖公園

指定管理者 : 相模湖観光協会

施設所管課(事務所名) : 厚木土木事務所 津久井治水センター

(平成23年度 上半期)

管理運営状況総括

今期の指定管理者の管理運営状況(1~9の結果を踏まえ、判定してください)

B

A: 提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。

B: 提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。

C: 提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。

D: 提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考(確認事項等)
4月	5月10日	5月17日	月報・現地確認等で適切に業務が行われていることを確認した。
5月	6月10日	6月20日	月報・現地確認等で適切に業務が行われていることを確認した。
6月	7月11日	7月19日	月報・現地確認等で適切に業務が行われていることを確認した。
7月	8月10日	8月16日	月報・現地確認等で適切に業務が行われていることを確認した。
8月	9月12日	9月21日	月報・現地確認等で適切に業務が行われていることを確認した。
9月	10月11日	10月18日	月報・現地確認等で適切に業務が行われていることを確認した。

2 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載する。

<提案内容の概要>

施設の効用を高めるために広場の利用促進と、隣接する湖畔商店街の事も配慮し事業を行う。

① 湖畔自治会と協調関係を図る観点から相模湖公園の行うイベントに協力要請。

② 公園利用促進の観点から「相模湖公園七夕祭り」等を積極的に進める。

<実施状況>

7月7日 「相模湖公園七夕祭り」 参加者 300名

7月31日 「相模湖湖上祭サマーフェスティバル」参加者 3,000名

9月16日 「第24回相模湖ふれあい広場2011」参加者 3,000名

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収入額				支出額	収支差額
	収入合計	指定管理料	利用料金	その他収入		
年間予算額 今期	47,600	31,600	0	16,000	47,600	0
前期	47,600	31,800	0	15,800	47,600	0
上(下)半期 予算額	26,800	17,100	0	9,700	26,800	0
4月	2,929	2,000	0	929	2,355	574
5月	7,403	6,000	0	1,403	2,449	4,954
6月	3,573	3,000	0	573	7,582	△ 4,009
7月	3,607	2,500	0	1,107	2,796	811
8月	3,468	1,600	0	1,868	2,593	875
9月	2,895	2,000	0	895	2,852	43
今年度 半期計	23,875	17,100	0	6,775	20,627	3,248
前年度 同期計	24,839	17,300	0	7,539	21,799	3,040

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ①年間予算額における収支差額が0でない場合は、その理由を記載する。
 ②今年度半期計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し詳細に記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
 ③今年度半期計における収入額又は支出額が前年度対比30%以上プラス又は、マイナスとなっている場合は、理由を分析し、詳細に記載する。

- ①該当無し
 ②前年度に比べ、その他収入（駐車場料金）が減収しており、収入の状況を見ながら上半期の支出を抑え、園内の工事修繕及び補修を下半期に予定したため。
 ③該当無し

<参考>

本施設について県が支出した（する）修繕費等

30万円以上の修繕費等については、県が支出することと基本協定で定めている。施設の状況をよりの確に把握するため、県が支出した修繕費等についても参考に記載している。

1 県が支出した施設の修繕費等の金額及び工事内容を記載する。

2 「金額」欄は、半期ごとの総額を記載し、「工事箇所・内容」欄には、主な工事とその金額をカッコ書きで記載する。

⇒該当なし

	金額	工事箇所・内容
上半期		
下半期		
総額		

（今期に行った資本的な収入及び支出等の状況）

⇒該当なし

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。

支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。

積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

（類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなど、特に注意すべき場合に記載する。）

分野	概要	対応状況
施設・設備		
職員対応		
事業内容		
その他	・湖上祭の花火を来年は実施してほしい。	・9月の相模湖観光協会の役員会に於いて平成24年度相模湖湖上祭花火大会は実施予定の確認がされた。

7 事故や不祥事等の発生状況

（利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。）

⇒該当なし

発生日	概要・対応状況等
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

〔事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。〕

⇒該当なし

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			
月 日			
月 日			

9 下半期の所見等

〔1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。〕

指定管理者	<p>①総体的に上半期は東日本大震災の関係で、来園者が減少しそれをカバーすべく対応策も世論自粛ムードで非常に大変でした。当公園も唯一の震災復興イベントとしてサマーフェスティバルを実施し多数の参加を得ました。</p> <p>②県からの要請等にこたえて徹底した節電、節水に職員一同努力をしました。今後も出来る限り努めていきます。</p> <p>③施設管理について幸い地震の影響はなかったが、建設後20年を経過する中全体的に軽微な補修を必要としています。今後これ等に対応していきます。</p> <p>④来園者の要望に答えるべく努力しているが、その中で夏場日陰が欲しい、雨天の際の雨宿りの場所が欲しいなど、これ等も少しずつ解決していきたい。</p> <p>⑤毎年台風シーズンになると上流より流木・ゴミが流れてきて湖面がゴミで覆われて、観光客に非常に悪い印象を与えているので関係機関をあげて対応していきたい。</p> <p>⑥園内でも少ない裸地の個所やプランターを利用して花を觀賞させています。これ等も定着してきた関係でボランティアの方々が少しずつ増えて花植え、管理を協同で進めていきます。</p>
施設所管課	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災に伴う夏期の電力不足への対応など、通常とは異なる事態に見舞われたが的確に対処されたことは評価できる。 ・花植えのボランティアが増えてきたことは、公園スタッフの努力によるもので今後もよりいっそう取り組みを進めていくことが望まれる。